

体力向上&地域活性 「二部小たくし駅伝」

▶▶ キーワード 体力向上、地域活性化

取組概要

子どもたちの課題である体力向上をめざし、地域の中で駅伝を実施。大人チームの参加や地域の方の応援も含め、地域活性化にも寄与。

取り組みの詳細

- コロナ禍を経ての子どもたちの体力低下に課題があった。
- 「地域とともにある学校づくり」の実現のため、地域の方との交流、顔が見える関係づくりを進める。
- **学校運営協議会で協議を行い、体力低下と地域活性化を目的に駅伝を計画。**
- 当日は、地域の方は交差点での安全管理と街道での応援、教職員は走順の管理と記録等、**学校と地域で役割分担**を行い実施。
- 溝口小学校との合同マラソン大会への意欲付け。

【活動内容】

- ・ 公民館の放送を使い、子どもたちが広報。
- ・ チームは縦割り班で構成。コースは3つ。区間ごとに距離が異なるため、走順は子どもたちで相談し決定。
- ・ 子どもたちのチームのほか、PTAを中心に大人チームも参加。

沿道では地域の方や園児が応援。



● 成果・効果

- ・ 子どもたちが地域の中を走ることで、地域の方の応援があり励みになる。
- ・ PTAチームも参加し、保護者同士のつながりづくりも構築できる。

● 地域の方の声

- ・ 子どもたちが地域の中を走ることで地域の活性になってよい。
- ・ 応援が楽しい！
- ・ すぐ近くを走ってくれるのでうれしい。

● 先生・児童の声

- ・ (先生) 地域の活性化になってうれしい。
- ・ (先生) 地域の方が手伝ってくださるので教員の負担はない。
- ・ (児童) 地域の方に応援してもらえるのはうれしい。
- ・ (児童) 応援があるとがんばれる。

● 活動データ

- ・ 協力者：地域の方、PTA、公民館
- ・ 参加者：児童、地域の方、PTA